

アーキテックプランニング、積水化学グループに参画

—事業基盤のさらなる強化を目的—

株式会社アーキテックプランニングは、2026年1月1日付で積水化学工業株式会社の子会社となり、「セキスイハイム」ブランドを展開している積水化学グループに参画しました。今後は、弊社が培ってきた木造住宅の設計力・施工力を基盤に、グループの技術力や事業基盤を活かしながら、住宅分野における価値提供の拡充を目指します。

1.グループ参画の背景

近年の住宅市場では、住宅性能や品質に加え、デザイン性やコストバランス、地域特性への対応など、住まいに求められる要素が多様化しています。アーキテックプランニングは、北海道の気候風土に対応した木造住宅を強みとし、地域密着型のビルダーとして設計・施工の両面で実績を積み重ねてきました。

こうした強みをさらに発展させ、より高い品質と価値をお客様に提供し続けていくため、事業基盤の強化や将来を見据えた体制づくりが重要な課題となっていました。その中で、アーキテックプランニングは、自社の成長と住宅事業のさらなる発展を見据え、積水化学グループに参画する判断に至りました。

2.今後の取り組みと展望

積水化学グループの一員となることで、研究開発力や調達力、事業運営ノウハウを活用し、住宅品質の向上や供給体制の安定化を進めていきます。また、両社の協力会社を相互活用し、職人不足への対応と施工時期の平準化を図るとともに、効率的な輸送体制の構築も目指します。

一方で、これまで培ってきた設計思想や地域密着の姿勢は変わることなく継承され、木造注文住宅ならではの柔軟な提案力を活かした住まいづくりを継続していきます。

また、代表取締役の相馬哲也をはじめとする現経営体制は引き続き継続し、これまで同様、現場に近い意思決定と機動力を活かした事業運営を行っていきます。グループ内での連携による基盤強化と、アーキテックプランニングならではの自主性を両立させながら、住宅市場の多様なニーズに応える事業展開を目指します。

株式会社アーキテックプランニング

代表取締役 相馬哲也

※本件に関するお問い合わせ

株式会社アーキテックプランニング 東 TEL：011-215-6241



ARCHITEC-PLANNING